

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会 第 5 回 多摩専門部会

議事要旨

日時：令和 7 年 1 月 30 日（木）午後 5 時 00 分から午後 5 時 30 分まで

場所：都庁第一本庁舎 15 階 15F 会議室及びオンライン

1. 開会

2. 審議事項

THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025 一般参加レース募集概要及びパラサイクリング実施内容について

一般参加レース募集概要

- 名称は『THE ROAD RACE TOKYO CHALLENGE 2025』とする。
- スタートは 11 時 30 分を予定。エリート男子は 11 時頃に最終フィニッシュ予定のため、参加者にとってはエリートが走行した直後の UCI 公認コースを走ることができる貴重な機会となる。
- コースは JR 青梅駅に近い「天ヶ瀬グラウンド」、青梅周回コースを 1 周走行し、フィニッシュは「JR 青梅駅前」、総距離 16.6 km のコースである。前回大会の一般参加者からの意見を踏まえ、エリートレースのコースを一部活用した公道にて実施予定。

安全面を考慮し、上りを基調とした 3 区間でタイム計測を実施予定。コースには平均勾配 5.9%、約 2.2km の上り坂など長い上り坂が複数あり、経験者向けのコース設定となっている。

- 募集人数及び参加料等は、参加者の安全や交通規制時間等を踏まえ、募集人数は 500 名、参加資格は 12 歳以上、参加可能車種はロードバイク等である。また、他の大会の料金等を踏まえ、参加料は 4,400 円とする。

応募方法については、特設ホームページより 2 月 14 日から募集を開始予定、先着順とする。

パラサイクリング実施内容

- パラサイクリングの全 4 クラスについて、より多くの方々に幅広い魅力を感じてもらう取り組みを実施予定。
- 具体的な実施内容は、主に 4 点を考えている。

1 点目は、エリート男子 スタート時のパレードランへの参加である。注目が集まるパレードランにおいて、関係者やゲストと一緒に、パラサイクリング全 4 クラスの走行を実施。あわせて、J SPORTS 等の中継も予定。

- 2点目は、大会前日イベントでのPRである。前日イベントにおいて、エリートレースのプレゼンテーション等と合わせて、パラサイクリングのPRを実施。
- 3点目は、フィニッシュ会場でのエキシビション走行である。エリートコース一部の公道を活用し、パラアスリート等によるエキシビション走行を実施。あわせて、ステージでのトークショー等を実施。
- 4点目は、パラサイクリング体験である。日本パラサイクリング連盟等と連携のうえ、乗りだけでなく、自転車の構造、競技種目等のレクチャーを実施。

【委員による意見・質問】

（意見・質問）

- 一般参加レースについて、安全第一を前提に運営を検討していただきたい。
- レースなのかファンライドなのか位置づけを明確にすべき。経験者だけでなく、より間口を開いたファンライドの方が多くの人に受け入れられる。
- タイム計測を行い厳密に順位をつけると、競技性が高まり、リスクが高くなる。
- 計測区間を〇分以内に走ったら景品がもらえる程度の方が、間口が広がる。
- 10～15人位の集団が、10秒間隔のグループスタートとなると走行中に固まるリスクあり。
- 参加可能自転車は、より広い車種へ間口を広げた方が良い。
- ヘルメットは安全基準を満たした製品の着用を強く推奨すべき。

（事務局より回答）

- いただいたご意見を踏まえ、安全第一を前提に運営方法を再度検討する。

→一般参加レースは条件付きでの審議事項了承

3. 報告事項

今後のスケジュール

- 1月より、要請のあった町会や自治会等に対して、大会概要の説明を実施。
3月下旬頃に交通規制情報の公表を予定。
公表後の4月以降に、地域住民説明会等を通じて、交通規制に係るご理解・ご協力を求めている。特に、前回大会の知見を活かし、できるだけ多くの方への情報が行きわたるように、周知を強化して進める。
5月頃には、大会当日や前日イベント等の実施内容について公表を予定。

- 多摩専門部会のスケジュールについて、3月頃に交通規制情報等に関して部会の開催を予定。
- エリート男子のコース紹介動画を紹介する。今後、自治体等の関係者にもデータ提供し、各ホームページやイベント、関係施設等でご紹介いただくよう依頼する。

4. 閉会